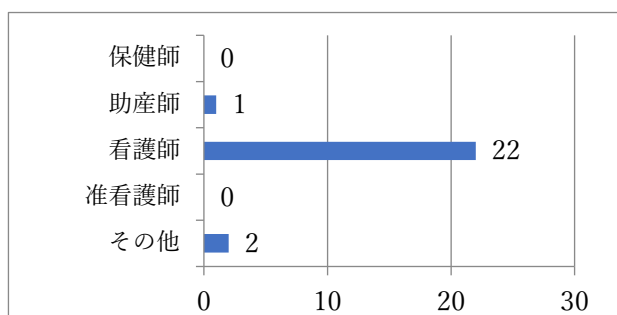


5.就労環境改善のための体制整備事業

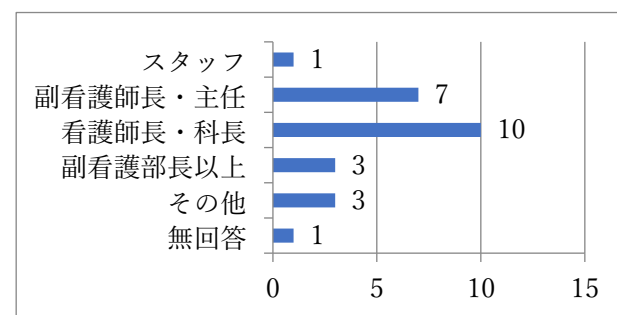
研修名	1) 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ・【公開講座】	
開催日時	令和5年9月12日(火) 公開講座はweb開催	時間 9:30~15:30
受講者数	公開講座 27名(会員23名、非会員4名) ワークショップ 16名(5施設)	
ねらい	ワーク・ライフ・バランスインデックス調査の結果を分析し、課題の抽出とアクションプランの作成、勤務環境改善に取り組む	
講師	【公開講座】看護業務の効率化先進事例発表・2022受賞施設より ①「患者の転倒転落リスクをAIで予測し多職種連携で個別ケアを実践する！」 社会医療法人石川記念会 HITO病院 (愛媛県) ②「コロナ禍がもたらしたリリーフ体制構築の効果」 社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会千里病院 (大阪府)	
内容(キーワード)	就労環境改善 効率化 体制整備	講演・ワークショップ

アンケート結果 出席者:27名 アンケート回収:25名 アンケート回収率:92.6%

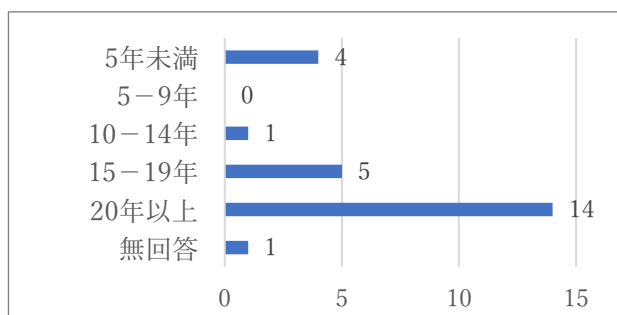
1) 職名



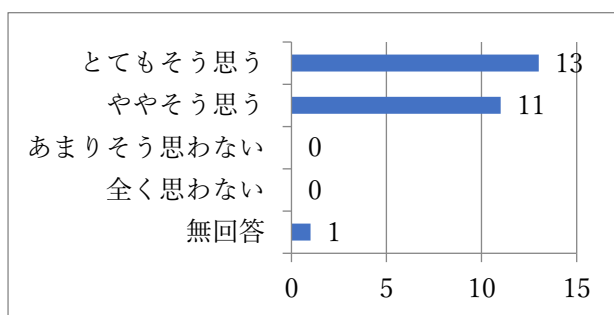
2) 職位



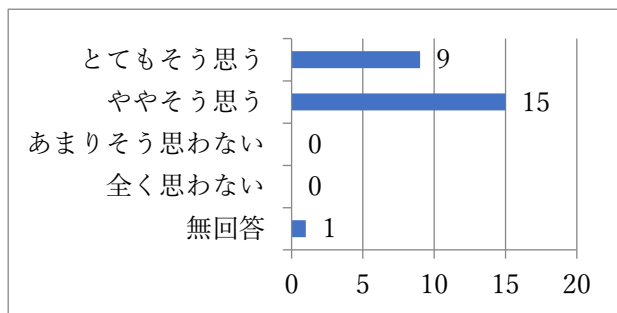
3) 経験年数



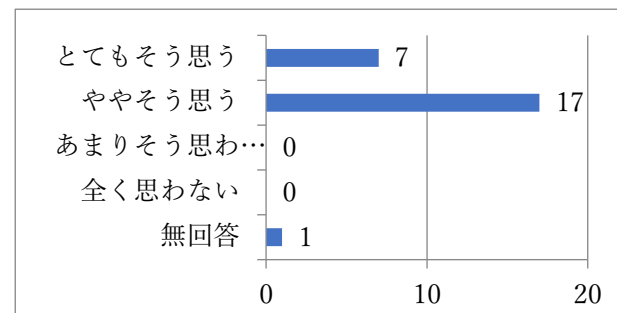
4) 研修内容の理解度



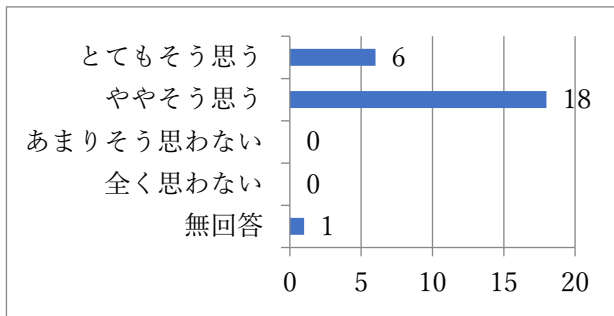
5) 参加目的の達成度



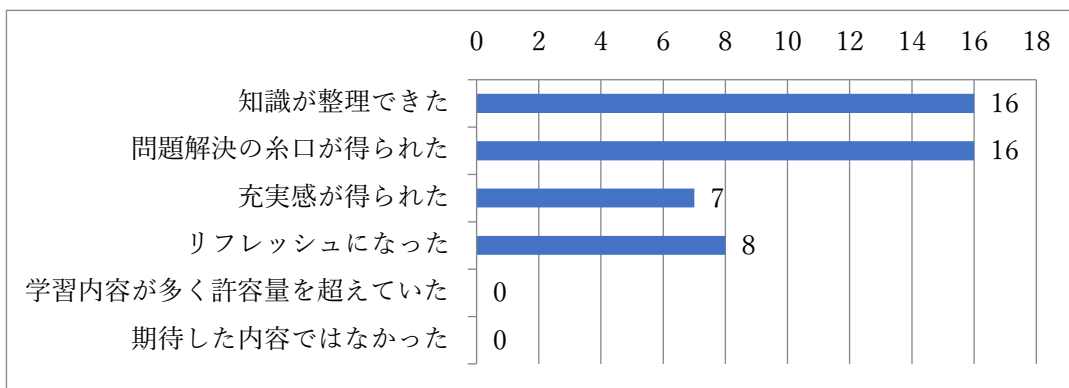
6) 今後の活動に活用できるか



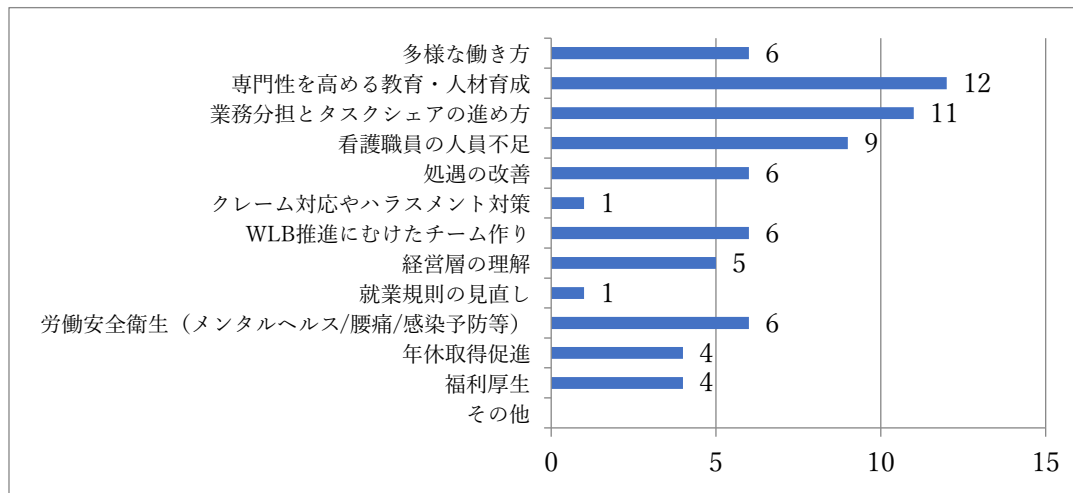
7) 課題解決の方向性が明確になったか



8) 研修全体を通じた感想(複数回答)



9) WLBを推進するための貴施設の課題は何ですか(複数回答)



※その他

- ・部署間の時間外労働格差が大きいこと
- ・日頃に職員の経験や知識を深めたいことを知っておくのもよいと感じた

2. 感想、意見

- ・とても参考になり良かった。
- ・考え方の整理が出来た。
- ・有意義であったと思う。
- ・年休の取得ややりがいといった課題が多いと思うが、職員がやりがいをもって仕事に取り組める環境作りができればよいと思う。

- ・他施設のお話や取り組みについて聞けて勉強になった。同じような課題も多く、もっと話を聞きたいと感じた。
- ・公開講座も、取り組みの参考になった。
- ・色々な施設の問題点などを聞くことができてとても勉強になった。

3. 担当者のコメント

今年の公開講座は、日本看護協会主催の「看護業務の効率化先進事例発表・2022」の受賞施設より、2つの施設に実践報告を依頼した。どちらの施設も、超少子高齢化の中で医療人材が不足することを想定し、DX化による業務効率化の促進や看護職員のリーフ体制の構築等、先駆的な取り組みであり、大変参考になる内容であった。

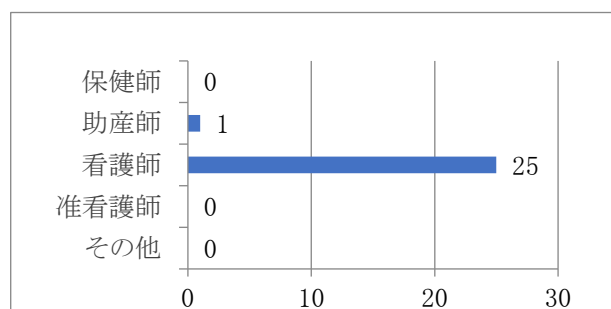
令和5年度のインデックス調査参加は8施設で、うち5施設がワークショップに参加し、自施設の課題分析後アクションプランの策定を行い実践するよう取り組むことができた。

5.就労環境改善のための体制整備事業

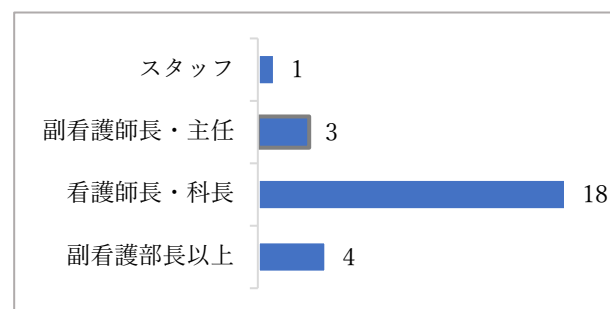
研修名	1) 看護職のワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ・【公開講座】	
開催日時	令和6年2月9日(金) 公開講座はweb開催	時間 9:30~16:00
受講者数	公開講座 45名(会員44名、非会員1名) ワークショップ23名(8施設)	
ねらい	自施設のアクションプランの実践報告や、他施設の報告を聞き、更に働きやすい職場環境改善にむけて取り組むことができるようになる。 ①策定した自施設のアクションプランの実践により、目標を達成することができる。 ②他の施設の課題に対する実践報告を聞くことで、自施設での参考にすることができる。	
講師	【公開講座】「人を育てるー幸せなキャリアの土台を築くための管理職の役割」 法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科 教授 高田 朝子	
内容(キーワード)	就労環境改善 効率化 体制整備	

アンケート結果 出席者:45名 アンケート回収:26名 アンケート回収率:57.8%

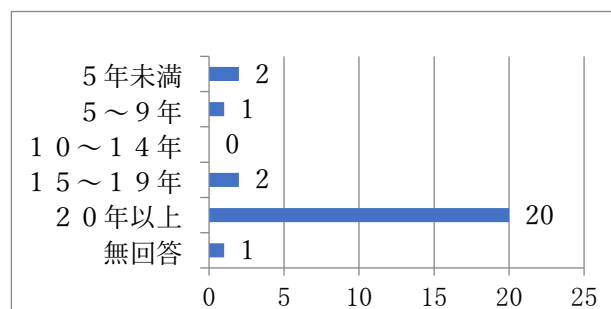
1) 職名



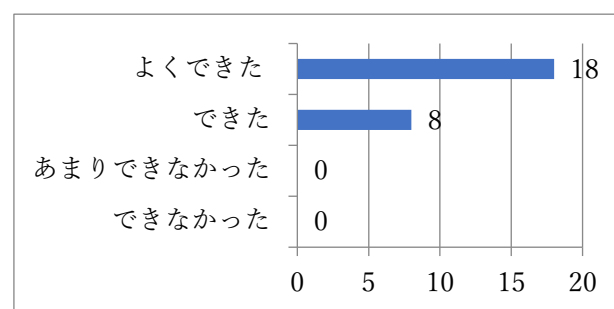
2) 職位



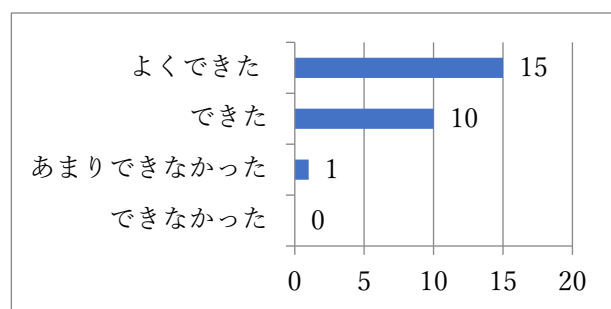
3) 経験年数



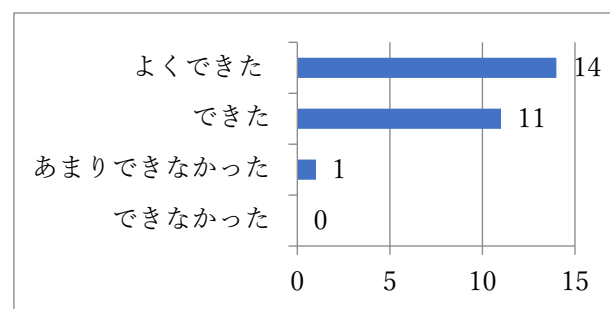
4) 研修内容の理解度



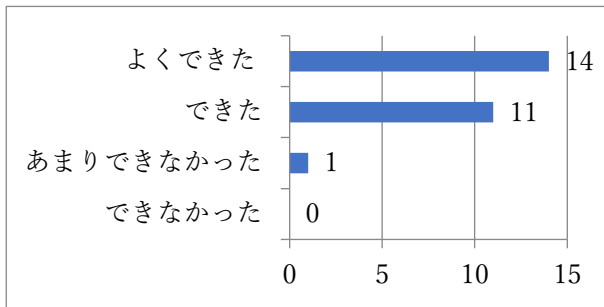
5) 参加目的の達成度



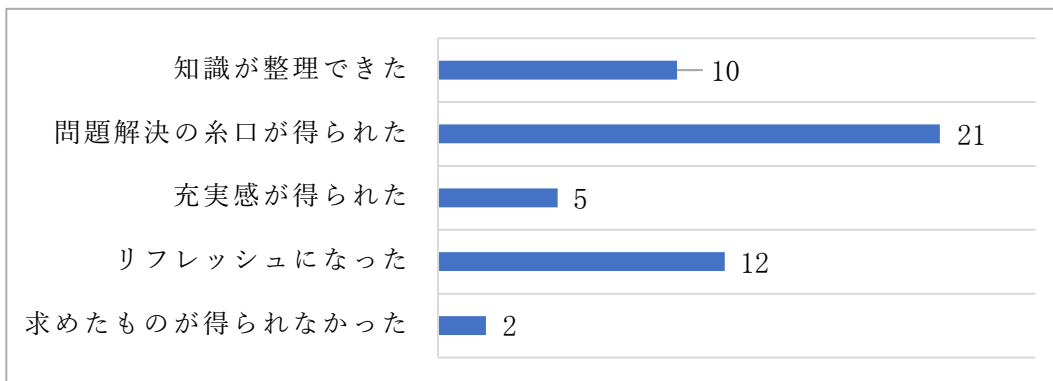
6) 今後の活動に活用できるか



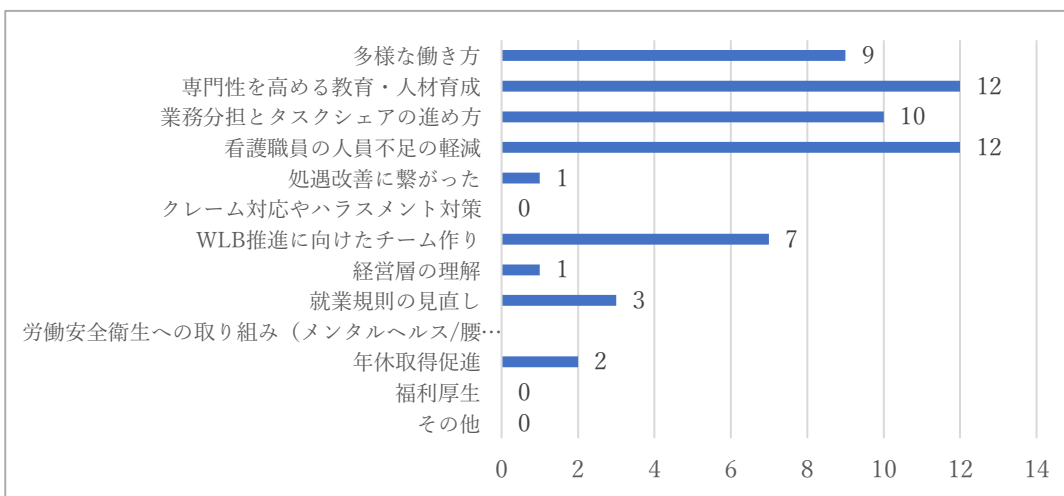
7) 課題解決の方向性が明確になったか



8) 研修全体を通じた感想(複数回答)



9) 今年度 WLB を推進してきたことで、よくなったと思われること(複数回答可)



2. 感想、意見

- ・リーダーシップについてポジティブに振り返ったり、改めて考えることができた。また、明日からがんばろうと思えて、参加してよかった。幾度かの修羅場体験を通して成長してきたが、させる立場になると躊躇してしまう。フィードバックを通して支えること、成長と一緒に感じ喜べるようになれるとよいと感じた。
- ・公開講座に参加して、看護に限定した視点のみならずリーダーシップや課題解決についての広い視点を知ることができた。看護が特殊という考え方から脱却する必要があると感じた。
- ・他施設の取り組みを共有でき、参考になった。
- ・各施設の取り組みが分かった。参考にさせていただく。
- ・他施設の取り組みを知ることができ、当院でも取り入れて業務改善に繋げれる内容があったので参考にしたいと思う。

- ・ 公開講座に参加させていただいた。人を育てたいけれどどう進めたらいいのか悩んでいた。マンツーマンにも力を尽くしていたのだが、肩の力を抜いていこう、環境づくりに尽力していこうと思う。今後どうしていったらいいのか、すぐに答えは出せないがとても分かりやすく、面白く、そして参考になった。
- ・ 今後も、継続的に取り組みをすすめていく。

3. 担当者のコメント

公開講座はオンラインで行った。人を育てることはリーダーシップの大事な要素であり、リーダーシップの構成要素は「決めること」「配ること(教育を配る・育てる)」「繋げること」である等、人材育成におけるリーダーシップのあり方や管理者の役割について改めて学ぶことができた。

ワークショップでは、取り組み施設の報告が簡潔にまとめられていた。他施設の取り組みが共有でき参考になった、自施設の業務改善に繋げることができる内容であったとの声が聞かれた。